


給食は学校に必要不可欠だ！

藤山台中学校 滝 遥斗

僕は、給食は無くってはならない大切なことだと思っています。その理由を、僕の給食のこれまでの思い出をもとに、説明していきたいと思います。特に、思い出に残っていることの中で一つ目は、「給食じゃんけん」です。いつも、給食の時になると、いつも通りのメンバーが、給食じゃんけんに参加していました。今はコロナウイルスが流行っていてなかなか楽しく友達と話すことはできません。ですが、参加したメンバーたちは、もし勝てば全力で喜び、負ければ全力で悔しがっていました。そのおかげで、見ているみんなを笑わせてくれたり、場を盛り上げてくれたりと、楽しくさせてくれました。毎回、給食じゃんけんが始まると僕は「またか」と思います。ですが、何度見ても、給食じゃんけんになぜそんなに全力になれるのかが「すごいな」と思いつつ、面白くも感じました。しかも、給食じゃんけんのように勝てば給食がおかわりできて、負ければ何もないという単純なルールだが、給食のためだけに全力になれる人たちが、盛り上げてくれて、みんなが笑顔になれるという事が改めて分かりました。

二つ目は、カレーライスや、タルトなどのようにみんなが大好きな食べ物、給食の献立に出ると、特にその日は、「給食まだかな」、「早く給食食べたい！」などのように楽しみが増えます。また、朝から給食の献立を見て給食をチェックしている人もいました。しかも、給食というのは、1時間目から4時間目までしっかり勉強することによって給食を食べる時間がやってくるので、特に4時間目は、「次は給食だから頑張ろう！」「や「あともう少して給食だ！」などともっと頑張ろうかなというような気持ちが出てくることがあります。さらに、勉強を頑張れば頑張る



ほど疲れている状態から食べると給食がよりおいしく感じました。しかも、給食は、学校の日は、ほぼ毎日、栄養バランスがしっかりと整っていて作るのが大変な料理も食べることができました。なので、お母さん達は昼ごはんを作らなくてもよくなるので、献立を考える分が少なくなったり、食材がすぐ減って、すぐ買い足さなければいけない、ということが減るので休む時間が少しでも増すことができます。このように、「給食が食べたい！」という気持ちから、勉強をもっと頑張ろうと思えます。また、お母さんなどの家事を軽減することができます。これまでの、理由をまとめてみると、給食があることによって楽しんで食べられたり、給食が楽しみになったり、給食が近くなると勉強のやる気がアップしたり、昼ごはんを作る必要がないので、家事の負担が減ったりするように、給食があることでいろいろないいことがあるので、僕は、これらの理由から給食は無くってはならない大切なことだと考えます。

